

**公益社団法人青森青年会議所**  
**2019年度 Community Leaders Development委員会 事業計画書**

副 理 事 長 出戸端 稔史  
 委 員 長 石田 壮平

**【基本方針】**

人は自分の好きな物事や愛する人のためならば、自ら進んで行動することが出来ます。市民が自分の住むまちを好きになり自分事として捉え、主体的に行動出来れば、青森は生き生きと誰もが共存するまちとして発展し続けることが出来ます。我々は市民意識変革団体として、連続と積み上げてきたまちづくり、ひとつづくり運動に関する実績を生かすことで、自分の住むまちに当事者意識をもち主体的に行動出来る市民を増やす必要があります。

まずは、まちづくり活動への当事者意識と主体性をもたせるプロセスを考察するために、モデルケースとして特定の地域を選定し、住民とともに青森青年会議所がもつノウハウを活かしながら活動することで、住民の意識変革を検証する土台を築きます。また、まちを自分事として捉える住民を増やすために、青森青年会議所が積極的に特定した地域のまちづくり活動に関わり、事業の立案に立ち会うことで、住民に自らがまちを構成しているという自覚を芽生えさせます。さらに、まちの未来へ向けて主体的に行動出来る住民を増やすために、立案した事業を青森青年会議所と共に実現することで、まちづくりに携わることの楽しさと充実感を味わってもらい、今後のまちづくり活動の自信につなげます。そして、今回の取り組みを運動としてまち全体に波及させるために、この特定の地域での活動の検証結果を基に、住民がまちへ積極的に関わる方策を提言としてまとめ、今後の青森のまちづくりへの市民の参加を活性化させる方策の一つとしての位置づけを確立します。

まちに当事者意識をもち主体的に行動する市民は、周りの人を巻き込みながら覚悟と責任感をもって行動します。そしてそのような市民がいるまちでは、いつでもどこかで未来のまちへの提案と、現状のまちの課題解決に向けた行動が起こります。地域リーダーが活躍するまちを築き上げることが、明るい豊かな社会の実現であると信じ、活動して参ります。

**【事業計画 1】**

1	事業名	コミュニティリーダー育成事業 当事者意識を醸成する事業の実施（3月例会）【他3】
2	目的	まちを自分事として捉える住民を増やすため。
3	内容	地域住民と共に事業を立案する。

**【事業計画 2】**

1	事業名	コミュニティリーダー育成事業 主体的な行動を醸成する事業の実施（6月例会）【他3】
2	目的	まちの未来へ向けて主体的に行動出来る住民を増やすため。
3	内容	立案した事業を地域住民と共に実現する。

**【事業計画 3】**

1	事業名	コミュニティリーダー育成事業 青年会議所の取り組みを波及する事業（11月事業）【他3】
2	目的	取り組みを運動としてまち全体に波及させるため。
3	内容	検証結果を提言としてまとめる。